子宮ちゃん

資料提供者　桶川市立日出谷小学校

資料の紹介

毎年、林間学校前に５年生女子を対象に初経指導をしています。今年は、特別支援学級の女子にも初経指導をしてほしいと依頼がありました。「子宮」といっても、イメージがもてないかなと思い、少しでも親しみやすく、視覚的になるように作ってみました。

【表側】
「眠っている子宮ちゃん」
初経前の子宮です。

材料は、フエルトです。黒のフエルトが無かったので、目と口は画用紙を使いました。中に綿を詰めました。実際の大きさを調べて作りました。

【裏側】
「目覚めている子宮ちゃん」
ある時目覚めて、初経が訪れます。

【授業の様子】
　大きい子宮のイラストを黒板に貼って、説明した後に、本当の大きさはどのくらいだと思うか子ども達に聞いて、その大きさを手であらわしてもらいました。手を大きく広げる子、メロンパンぐらいの大きさを作る子、小さいだろうと予想する子といろいろでしたが、本当はこのくらいといって、「子宮ちゃん」を見せると、驚きの声が上がりました。
　良い反応が得られたと感じたので、また来年も「子宮ちゃん」と一緒に学習したいと思っています。